

建て替えにより 将来にわたる優位性 を確保

現在の浄水場の位置よりも標高が高い場所に移転して建て替えることで、将来にわたる、さまざまな優位性が確保されます。

新しい浄水場の予定地については、今後、調査・検討を進めていく予定です。

安全性

建て替え時の濁水リスクを極力回避できる

- ・正常な水質を確保しながら施工ができます
- ・場内更新に比べて、安全に、着実に工事を進めることができます

強靱性

停電による断水リスクが減る

- ・給水エリアの大部分が自然流下による送水が可能となり、停電時の断水リスクが軽減します
- ・施設全体の耐震性が向上します

持続性

継続的なインフラの提供

- ・施設が更新されることによ

り、耐用年数が延伸し、将来にわたり、継続的なインフラの提供が可能になります

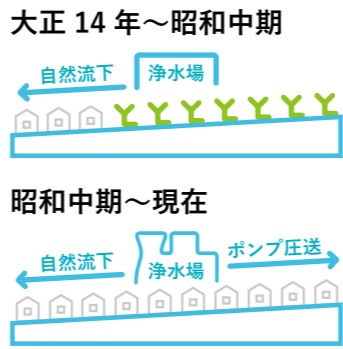
低コストな 自然流下を実現

最も低コストな配水方法は自然流下です。

大正14年、市街地よりもはるかに標高が高い現在の位置に浄水場を建設しました。

しかし、その後、宅地化が進んだため、浄水場よりも標高が高い区域には、圧送施設を整備し、電力により圧送しています。

現在の位置よりも標高の高い場所に建て替えることで、今後、数十年にわたり発生するランニングコストが低減されます。

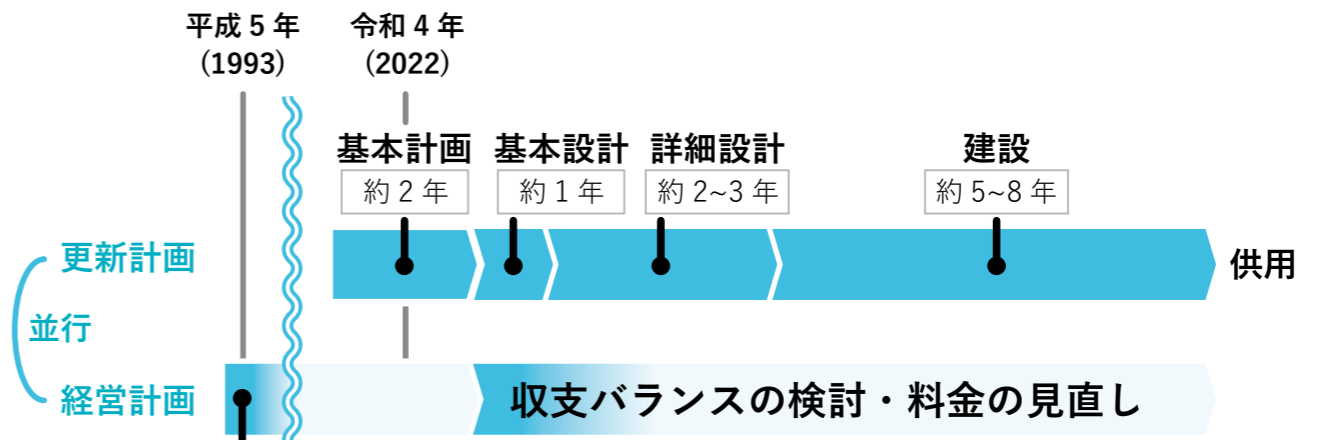


更新計画と経営計画 を並行して進める

浄水場の建て替えを進めていくには、今後、約87億円もの大規模な財政支出を伴います。したがって、浄水場の建設を進めるとともに、人口減少などにより落ち込みが生じている収益性についても、改善に向けた検討を並行して進めていく必要があります。

現在の水道料金は、消費税の改定を除き、約30年間据え置きましたが、将来にわたり安定した事業経営を行っていくためには、水道料金の見直しは避けて通れないものであり、令和5年度より経営収支バランスの検討を進めていく予定です。

今後の事業の 進め方



前回、水道料金を見直したのは平成5年4月

すでに約 **30** 年経過

※令和4年度時点

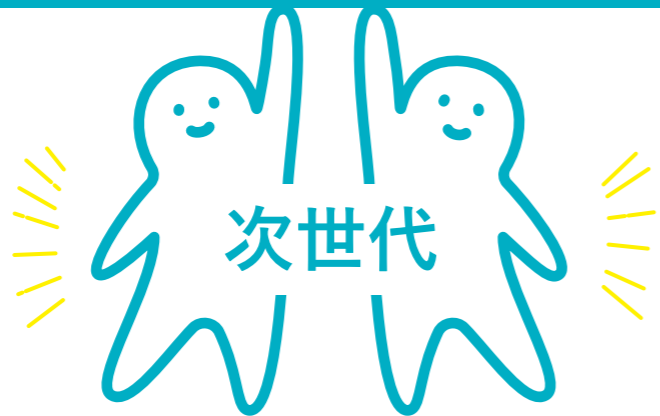
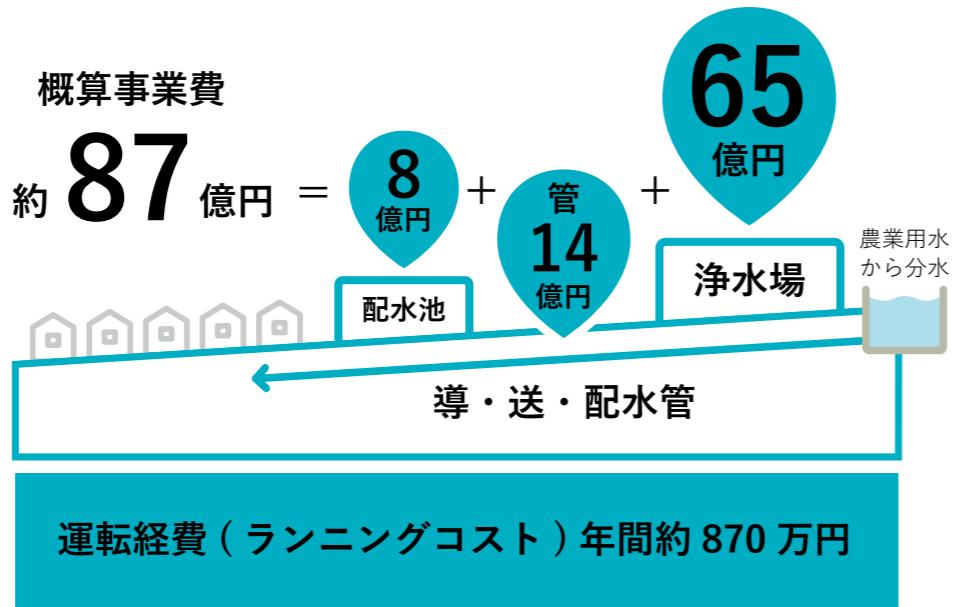
これからも安心・安全な水を 供給するために

皆さまの水道料金に
支えられている水道
事業

水道事業は、皆さまの水道料金により支えられています。

次世代のために、これからも安心・安全な水を供給し、安定した事業経営を継続していくためには、一刻も早く、浄水場の建て替えを進める必要があると同時に、約30年間据え置いてきた水道料金の見直しが必要です。

沼田市の水道事業を次世代へ引き継いでいくために、浄水場の建て替えと、安定した事業経営のための水道料金の見直しについて、皆さまのご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。



詳しい資料を市 HP に掲載しています



- ・令和3年度沼田市上水道事業基本計画概要版
- ・沼田浄水場改築更新計画案比較表
- ・次世代のための施設更新と持続可能な経営をめざして Vol.1・2



問合せ 更新について 上下水道整備課浄水係 ☎内線 7531
経営について 上下水道経営課経営係 ☎内線 4128